

第3回 日本栄養材形状機能研究会学術集会

Japanese society for functional structure of nutrition

日時：平成28年10月8日(土) 13:00~17:00
場所：東京大学伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール
参加費：会員 2,000円 非会員 4,000円
メインテーマ：形状変化による機能の創造

当番世話人：福田 能啓(医療法人 協和会 第二協立病院 院長)
東口 高志(藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座 教授)

13:00~13:05

【開会挨拶】 当番世話人：医療法人 協和会 第二協立病院 院長 福田能啓

13:05~14:05

【ワーキンググループ報告】 司会：第二協立病院 院長 福田能啓

粘度測定・表示方法について

用語ワーキンググループ：大阪府立成人病センター栄養腫瘍科 消化器外科 主任部長 飯島正平

新国際規格の誤接続防止コネクタについて

調査ワーキンググループ：田無病院 院長 丸山道生

胃内ゲル化濃厚流動食品の乳酸カルシウムによる半固形化促進の検討

研究ワーキンググループ：済生会松阪総合病院 副院長 清水敦哉

ゼリー飲料の離水測定方法と官能評価試験について

摂食嚥下ワーキンググループ：藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 准教授 伊藤彰博

14:05~15:50

【要望演題】

経管栄養領域 座長：川崎医科大学・川崎医療福祉大学 特任教授 春間 賢

ペクチン含有濃厚流動食「ハイネーゲル®」が療養型病棟に入院中の経腸栄養患者の排便に及ぼす影響
田無病院 栄養科 工藤正美

pH粘度可変型流動食 マーメッドの機能性評価

株式会社カネカ 医療器事業部 新規事業開発グループ 井上博晶

半固形化が血糖に及ぼす影響に関する検討

JA岐阜厚生連 西美濃厚生病院 西脇伸二

新たな領域 座長：公立昭和病院 院長 上西紀夫

消化管ドレナージを受けるがん終末期症例に対する“あいと®”の有用性

藤田保健衛生大学病院 看護部 濱口樹里

急性期病院での「あいと®」の導入とWAVESの重要性

国家公務員共済組合連合会 新別府病院 栄養管理室 田崎亮子

特異な物性を持つ口腔ケア用スプレーの物性評価

地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター 飯島正平

糖の消化・吸収機序に大きく影響する消化管内の流れのレイノルズ数の算出

福岡女子大学 高橋 徹

16:00~17:00

【特別講演】 司会：藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座 教授 東口高志

「環境にやさしい神仏のおしえ－食と環境と精神世界を結ぶ－」

早稲田環境学研究所・早稲田環境塾講師 丸山弘子先生

共催 ネスレ日本株式会社

17:00

【閉会挨拶】 当番世話人：藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座 教授 東口高志

※平成28年2月24日より、日本静脈経腸栄養学会認定資格「NST専門療法士」の認定単位(2単位)として認められました。

主催：日本栄養材形状機能研究会

日本栄養材形状機能研究会ホームページ <http://jsfsn.net/>